

## 社会福祉士国家試験受験資格について

心理福祉学科では社会福祉の援助技術を習得して社会福祉専門職に就くことを希望する者のために、社会福祉士国家試験受験資格の取得に必要な指定科目を開講している（下表「指定科目との対比表」参照）。

上記受験資格取得希望者は、以下の条件を充足することが求められる。

〔指定科目との対比表〕

指 定 科 目	心理福祉学科の科目	単位 数	開講期			開講 学年	備 考
			春学期	秋学期	その他		
1. 人体の構造と機能及び疾病、心理学理論と心理的支援、社会学理論と社会システムのうち1科目	人体の構造と機能及び疾病	2		*	集中	1	いずれか 1科目以上
	心理学概論	4	◎			1	
	社会学	4	◎			1	
2. 現代社会と福祉	現代社会と福祉	4		◎		1	
3. 社会調査の基礎	社会調査の基礎	2		○		1	
4. 相談援助の基盤と専門職	相談援助の基盤と専門職Ⅰ	2		○		1	
	相談援助の基盤と専門職Ⅱ	2	○			2	
5. 相談援助の理論と方法	社会福祉援助技術論A	4	◎			2	
	社会福祉援助技術論B	4		◎		2	
6. 地域福祉の理論と方法	地域福祉の理論と方法	4	◎			2	
7. 福祉行財政と福祉計画	福祉行財政と福祉計画	2		○		2	
8. 福祉サービスの組織と経営	社会福祉運営管理論	2	*		集中	2	
9. 社会保障	社会保障論	4	◎			2	
10. 高齢者に対する支援と介護保険制度	高齢者に対する支援と介護保険制度	4		◎		2	
11. 障害者に対する支援と障害者自立支援制度	障害者に対する支援と障害者自立支援制度	4	◎			2	
12. 児童や家庭に対する支援と児童・家庭福祉制度	児童や家庭に対する支援と児童・家庭福祉制度	4	◎			2	
13. 低所得者に対する支援と生活保護制度	低所得者に対する支援と生活保護制度	2		○		2	
14. 保健医療サービス	保健医療サービス	2	○			2	
15. 就労支援サービス、権利擁護と成年後見制度、更生保護制度のうち1科目	就労支援サービス	1			未開講	3	いずれか 1科目以上
	権利擁護と成年後見制度	2			未開講	3	
	更生保護制度	1			未開講	3	
16. 相談援助演習*	社会福祉援助技術演習A ★	1		○		2	
	社会福祉援助技術演習B ★	1			未開講	3	
	社会福祉援助技術演習C ★	1			未開講	3	
	社会福祉援助技術演習D	1			未開講	4	
	社会福祉援助技術演習E	1			未開講	4	
17. 相談援助実習指導*	社会福祉援助技術現場実習指導Ⅰ	1			未開講	3	
	社会福祉援助技術現場実習指導Ⅱ	2			未開講	3	
18. 相談援助実習*	社会福祉援助技術現場実習	6			未開講	3	

\*印：これらの科目の履修者の決定のために、2年次に選考試験を実施する。

また、入学時から2年次秋学期修了までのGPA（Grade Point Average）が別に定める基準を満たしていなければ、3年次以降、これらの科目を履修することはできない。

★印：「社会福祉援助技術現場実習」の履修者は、3年次春学期修了までに履修機会が1回以上あった講義科目と★の単位を修得したものに限る。

注1）社会福祉士と精神保健福祉士の受験資格（どちらか一方または両方）を希望するものは、受験資格に必要なすべての科目を対象学年開始年次に履修・修得していなければならない。

注2）「社会福祉援助技術現場実習」の実習費は、社会福祉援助技術現場実習履修年度の9月に一括して徴収する。